

琉球リースだより

新風

【mi-kaji】

みーかじ

第4号

営業スタッフ紹介

わたしたちがお伺いします

簡単解説

“パツパツ”と分かるリースの話

温故知新

島津侵攻秘話

特別対談

うちなー標準語って面白い!

いろんなところでリース

新年のご挨拶

株式会社琉球リース

代表取締役 比嘉 朝松

平

成22年の年頭に当たり、
謹んで新春のお慶びを
申し上げます。

本誌「新風（みーかじ）」も
おかげさまで第4刊、2回目的
新年号の発刊を迎える事ができ
ました。これもひとえに皆様方
のご支持・ご支援によるものと
感謝申し上げます。これまでに
頂きました、お客様のご意見・
ご感想を大事にして、本誌が
お客様と弊社の架け橋になれ
ますよう、今後も創意工夫し取
り組んで参りたいと存じます。

さて、県内経済は厳しい環境
下にありますが、私どもでは厳

しいからこそ顧客本位の原点に
立ち返り、お客様の視点に立つ
たサービスの提供が必要である
と確信しております。そのため

に、お客様の生の声を聴き、い
かにそれに応えることができる
か、日々の事業活動の課題とし
て取り組んで参ります。

昨年に引き続き、本年も倍旧
のお引き立てを賜りますようお
願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴社の
益々のご発展と社員の皆様のご
健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶
とさせていただきます。



常務取締役 古城 正彦
代表取締役社長 比嘉 朝松

常勤監査役 嶋 純一
取締役副社長 西銘 信治郎

常務取締役 比嘉 朝旬

リース いろんなところで 第4回



環境時代到来! 県内において本格普及に向かう “エコカー”

リースの対象物件といえば、小さなものはOA機器・パソコンから、大きなものは船舶・航空機に至るまで、広い分野にわたって、お客様のニーズに応じています。

そこで、このコーナーでは、当社が選定したリース物件にスポットを合わせ紹介します。



近年、「地球温暖化」という言葉が耳にしない日はなく、その対策が急務となっています。このような状況下、我国では今から十年後の温室効果ガス削減目標を一九九〇年比二五%と定めました。

尚、この実現にあたっては様々な取り組みが必要ですが、運輸分野においては自動車の四割をエコカーにする必要があると言われています。

このため、政府はエコカーを対象とした減税、購入補助を実施し、最近この支援を活用したエコカーの導入が県内企業においても増えており、この分野でもリースが一役買っています。

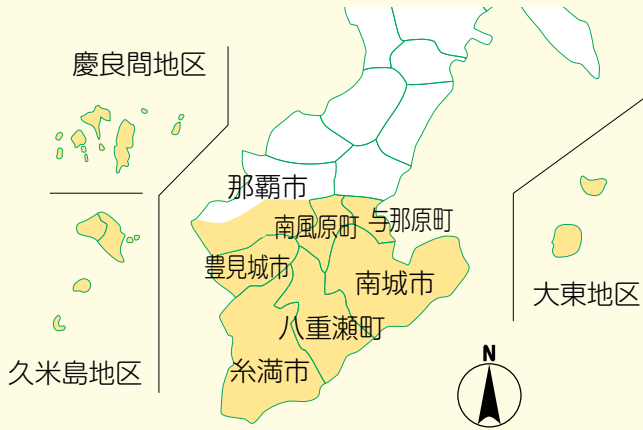
エコカーといえば、ハイブリッド車がその代表格ですが、近年には電気自動車の商品化され、他にも燃料電池車、天然ガス車、水素自動車といった次世代車の開発が進められています。

一方、エコカーではなくても、ゆっくり発進、一定速度で走行する等のエコドライブの実践により、走行時の排出ガスを一割程度削減できるそうです。

県内温室効果ガス総排出量に占める自動車の割合は約一六%、ひとつひとつの努力は小さなものですが、その積み重ねを未来に繋げたいものです。



営業第一部 担当エリア



営業第一部

わたしたちがお伺いします。
どうぞ宜しくお願い致します。

営業第一部は、主に那覇市の南半分と本島南部の市町村地区を担当しています。メンバーは皆フットワークが良く、チームリーダーの山田、城間を先頭に日々邁進しています。



取締役部長
屋嘉比 泰男

ジョギングを始めて2ヵ月で5キロの減量を達成。スピードはウォーキングの女性に追いつかれるほどのゆっくりペースですが(笑)。



係長 城間 正史

病気で初の入院。6キロ痩せてちょうど良い体重になったが、これもいい経験と前向きに捉え、気を引き締めている。厄年も過ぎ、今年も張り切っている。



係長 上津 仁

営業中にある会社の役員から聞いた「足し算ではなく掛け算。1.1倍の法則」に刺激を受け、やる気を新たにしている。



係長 山田 義光

入社以来大きく増えた体重の軽減を目指してウォーキングに取り組むも、なかなか果たせず。最近はインターネットでいろいろ調べるのが楽しみ。



課長 国吉 真人

元は野球少年だが、いまは子供のサッカーチームの父会長。陰のコーチとして息子を特訓中。将来はイチローの父ならぬロナウドの父になって...



又吉 雄洋

髪型やスーツに自分なりのおしゃれに気を配る、ちょっとこだわり派。営業職の機微を味わいつつも楽しんでいる。趣味は模合仲間とたまにするバスケ。



石原 奈々子

山田チームのアシスタント。ランチは近くの行列弁当を利用することも多く、種類豊富な中から安くて美味しい弁当を探すのが楽しみ。



主任 伊佐 敬多

一見若く見えるが、実は若作りの中堅。いつもにこにこ温厚な性格で、怒ったところを見た事がない。車に關してはちょっとしたプロ。



主任 国吉 久美子

城間チームのアシスタント。得意料理は和食?でも本当は短時間でできるスピード料理がお手のもの。



係長 船越 大四郎

ダーイとかダイちゃんと呼ばれている。さんまの「まんま」やタレントの「イシちゃん」に似ているといわれるが本人は結構気に入っている(笑)。

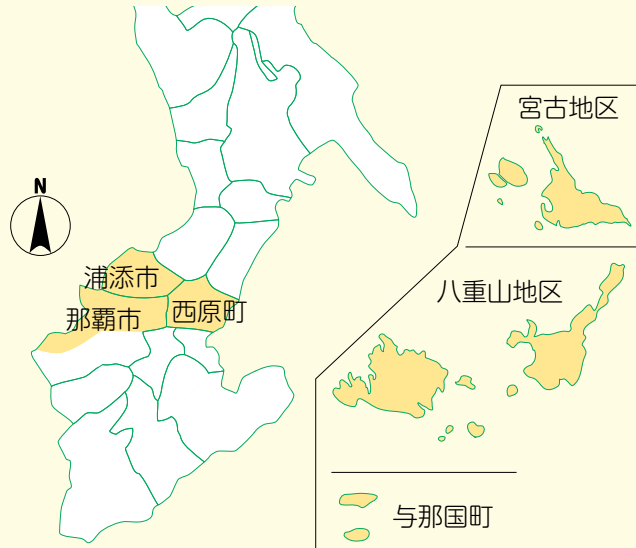
営業第一部

営業第二部は、那覇市の北半分と浦添市、西原町の他、先嶋地区を担当しています。人数も一番多い部署で、若いメンバーによる行動力がウリです!!それぞれチームリーダーの宮城と新垣の下、日々頑張っています。

部長 與島 治

スポーツ鑑賞はサッカーやバスケ何でも大好き。特に高校野球は球場で観戦する際、スコアカードを作成するマニアぶり。

営業第二部 担当エリア



課長 大城 剛

最近健康のために水泳を始めたらしい。外での飲み会が減った分、家で飲むことが増えたが、最近健康のためビールから流行のハイボール派へ。



主任 外間 洋人

多趣味で楽しいこと大好き人間。現在はカイトサーフィンに夢中。海上高くジャンプするサーファーの姿に憧れ中南部の海へ。



係長 新垣 実

入社して18年。営業職を楽しくこなす日々。プライベートでは子育てに忙しく、休みは家族でショッピングを楽しんでいる。一瞬の笑顔が印象的。



係長 山村 民夫

先島担当で、月に一回ずつ宮古・八重山に出張。島の気さくな人柄に触れ、張り切っている。かつては社会人バレーボールで活躍したが、現在は仕事に専念している。



係長 恒吉 一雄

昨年の9月から中小企業大学校に入学し、3月一杯まで中小企業診断士の勉強中(長期研修)。目下、寝る暇も無いほど大変らしい。



担当課長 宮城 英昭

夫婦でバスケの琉球ゴールデンキングスにはまっている。学生の頃は自身もプレーしていたが、ファイナルを見るために上京するほどの熱中ぶり。



儀武 斉

会社一番の若手。趣味のバイクで誰よりも早く出勤する。営業は色々な方にお会いできるのが一番楽しいと、先輩のサポートを受けながら日々頑張っている。



金城 豊

子供の頃からの釣りマニア。お客様から釣れるポイントを聞かれることもあるという。最近あまり釣れませんというが、ポイントは結構知っているみたい。



大城 えみ子

総務・経理から営業アシスタントに転身。まだ3年目だが、お客様との対応など新しい業務を楽しんでいる。新垣チームのアシスタント。



知花 恵美子

数キロも泳げる会社ではダントツのスイマー。苦手な自転車さえ克服できればトライアスロンへの挑戦も夢ではないかも。宮城チームのアシスタント。



主任 比屋根 良孝

働き盛りの中堅。まだ初々しく見えるが趣味は家庭菜園と意外。昨年はピーマンやトマトを収穫したが、まだ素人なので味はイマイチでしたとのこと。

中部支店 担当エリア



中部支店

中部支店は琉銀コザ支店の6階にあり、中北部全域を担当しています。南北に長いので移動が大変ですが、チームワークとフットワークで広範囲のエリアをカバーします。



支店長
渡口 政則

スポーツジムに通い2年ほどなるが体重は不変。本人曰く、飲む為に励む。モットーは、「明るく楽しく、出会いを大切に」。最近親父ギャグにはまっている。



担当課長 金城 道雄

スポーツ観戦が大好き。野球部出身で40代の仲間と結成した野球チームで中心(観戦)選手?として活躍中とか。中部支店勤務は2回目で15年前でした。



次長 宮城 普実弘

ゴルフが大好き。“下手な横好き”卒業を目指してのレンジ通いが日課。フォームを一から見直し中。好きな映画鑑賞も、最近では子供に合わせてアニメ中心。



喜友名 のり子

中部支店での勤務は通算10年を越える。趣味は特に無いが、ビールが大好き。いわゆるキッチン…中部支店のアシスタント。



主任 恩納 琢也

社内で一番声が大きい(うるさい)。子供が未だ小さいので子育てに奮闘中。週末は田舎に帰り、カヌーの指導員という意外性。



主任 仲宗根 弘実

現在、唯一の女性営業担当。休日は息子二人の野球応援で大忙し。最近、ベランダでプランターにネギを植え、成長を楽しみにしている。



係長 池原 盛雄

子供が水泳とミニバスケットの選手で、最近では毎週末「子供の追っかけ」が趣味。何でも1番が好き。センス?と好奇心と情熱で勝負。



係長 屋比久 敏夫

子供も大きくなったので週末は夫婦で買物に。安くて旨いワインを見つけるのが楽しみ。家ではDVDのアクション映画を鑑賞している。



平安座 唯寛

得意は早食い。社内でも1、2を争うほどだ。早食いの理由は、腹が空いているから。どんどん大きくなるお腹だが本人はまるで気にしていない。



係長 武島 日出人

大学OBと後輩チームの2つの野球チームに所属。メタボ体型なので守備に難あり。かつては漫画の主人公「両津勘吉」似と言われたが、最近では三谷幸喜に似ている?



室長 濱崎 透

幼少期から始めた釣りは趣味というより生活の一部(笑)という。あだ名も「ハマちゃん」。ボウズ(釣果ゼロ)でも、本人は潮の香りを嗅ぎ釣り糸を垂れているだけで大満足。

車両推進室

車両推進室は、カーディーラーや50を超える整備工場との強い絆で、オートリースを快適にご利用頂けるよう、車に関する幅広い提案とサポートを行っています。

特別対談

「うちなー標準語って面白い！」

沖繩には、県人同士では何気なく使っている言葉でも、他県の人から見ると「どういう意味？」
「えっ、こんな意味で使っているの？」という言葉が存在します。このコーナーでは、出張で
沖繩をよく訪れるビジネスマン二人にご登場願ひ、沖繩の言葉について語ってもらいます。



A 「私が最初にびっくりしたのは、**ひざまずき**という言葉ですね。とても衝撃的でした。初めて沖繩に来た日の夜、会食の席で、取引先の社長から**ひざまずき**はいいですよと言われたとき、しばらくどうしてよいのかわからず、金縛りの状態でした。(笑)」

B 「確かに正座のことを**ひざまずき**と言うのは沖繩だけですよね。ひざまずくという言葉が変化してそうなったのでしょうか。私も、えっと思っ
たものに**ちり箱**があります。最初、沖繩ではちりごみを分別して捨てているのかと思いまし
た(笑)。」

A 「私は、沖繩そばの店に取引先担当者によく行くのですが、時々この店**いっぱい**しているって言うんですよ。混んでいる状態をそのように言っているとはすぐにわかるのですが、沖繩独特の言い方ですよね…。」

B 「独特と言えば、よく**食べきれない**って聞かれませんか。私は最初量が多くないか、分量のことだと思っていました。よくよく聞いてみると、どうも違うんですね。食べることができると

うか、好き嫌いのことだったんですね。」

A 「また、**上等**という言葉もよく使われますよね。一般的にはより高級なものに使われる言葉ですが、沖繩では良いもの全てが**上等**になります。例えば、この服安くて**上等**とか…。」

B 「服といえば、服がきついことを**服がせまい**、服を着ることを**服をつける**という言い方もよく耳にします。」

A 「取引先から聞いた言葉で全く意味不明だったものに、**ばたばた**するがあります。慌ただしいという意味ですが、今週**ばたばた**しているの由来どうですかと言われたとき、今週は水泳があるので来週にしてほしいのかなと思っただけです。(笑)」

B 「**ばたばた**するっていい響きですよ。私は手が**むちゃむちゃ**するという表現が印象に残っています。一般的にはべたべた、べとべとと言いますが、**むちゃむちゃ**は面白いですね。」

A 「こんな言い方もよく耳にします。例えば、三月に**ならない**前に年間目標をクリアしよう

といった感じですが。意味は三月になる前と同じですが、遠回りする感じの言い方が面白いですね。」

B 「私もあります。前に見積依頼があり、十二万円と答えると十万円**余り**ですかって言うんですよ。最初、**余り**って残りのことだから十万円には**余り**はないんだけどなど思っていたら、本当は十万円を超えるという意味で使っているらしいんですよ。」

A 「時間の言い方も面白いですよ。前にアポを取ろうとしたとき、何時がよろしいですかと言ったら、**十時あと**がいいって言うんですよ。それでは何時に伺ったらよいのかわからないので、時間を再度確認すると**十時過ぎ**って意味なんですよね。」

B 「**お金が出ていく**という表現も凄いですよ。出費するという意味ですが、沖繩では**お金が何らかの意思**を持っている。(笑)」

A 「沖繩の言葉って、単に面白いだけでなく、何か優しさ、暖かさを感じるね。」

B 「だからよ〜。」

島津侵攻秘話 ～薩摩の尚寧王、東に祈る～

一六〇九年、薩摩（鹿児島）の島津軍三〇〇〇が琉球を襲い、首里城を占領した。琉球側の抵抗もむなしく尚寧王は降伏し、四月五日に首里城を明け渡すことになる。去年（二〇〇九年）はこの事件からちょうど四〇〇年目の節目の年に当たる。現代に続くウチナー（沖縄）とヤマト（日本本土）のたどってきた歴史的関係の「原点」ともいえる大事件であったといえるかもしれない。

島津軍が琉球へ侵攻した原因は従来言われているように、単に琉球の貿易利権をねらったものではない。薩摩のさらに上に立つ徳川政権が琉球を日本と明

（中国）の貿易の仲介役にしようとはかったこと、また薩摩では三派閥に分かれて対立していた国内を、琉球に侵攻することをきっかけの一つにまとめようとしたことが背景にあった。

さて、首里城を下城した尚寧王は泊の崇元寺において島津軍の大將・樺山久高と対面し、そこで久高から「薩摩へ渡って服属の儀礼をしなければならぬ」と日本へ渡航するよう強制された。琉球の王が他国へ渡るなど前代未聞のことであったが、敗れた王にこれを拒否する権利はなく、五月一日、島津軍とともに尚寧王と供の者一〇〇人あまりが鹿児島へ向けて那覇港を発った。

やがて一行は奄美諸島から薩摩の山川港を経て、島津家久のいる鹿児島へ到着した。鹿児島では新築の屋敷が用意されていて、尚寧王はしばらくそこに滞在していた。

年明けて一六一〇年。新年を異国（ヤマト）で迎えた尚寧王は、元旦にある祈りを行った。その様子を伝えた『喜安日記』にはこう書かれている。

「正月三日は尚寧王のもとに誰も訪れてこなかったが、朝の御拝を東方に向いて祈られた」

この行為は今まで注目されてこなかったが、非常に興味深いものだ。尚寧王はただ気まぐれ



朝拝御規式における国王（再現）

に祈っていたわけではない。琉球では、元旦に首里城正殿前の御庭で「朝拝御規式ちようはいおきしき」と呼ばれる、王国の年中儀礼のなかで最大のイベントが行われていた。これは御庭に諸官一同・諸寺院の長老（和尚）が整列し、その年の吉方に向かって祈る儀式である（近世になると北方に固

定）。中国系の音楽が流れ、鮮やかな旗・儀仗で飾られた荘厳なものであったという。現在では正月に首里城で再現イベントが行われている。

しかしこの年、王は鹿児島へ連行されていたのでこの儀式が行えない。そこで囚われの王は臨時的にたった一人で祈りを行っていたようなのだ。東方に祈ったというのは、あるいは東方海上に存在すると考えられた別世界「ニライ・カナイ」の方向に向けてのものであったかもしれない。

王は太陽てだの化身とされ、その力は琉球世界を豊穡にすると考えられていた。正月の儀礼はその年の安泰を祈願する役割も

あったという。いにしえより連綿と続けられていた儀式を絶やすわけにはいかない、尚寧王はそう考えたにちがいない。

二度と故郷に戻ることはできない可能性もあったなかで、尚寧王は遠く離れた異国の地から琉球の民の幸せを祈っていたのだ。

やがて尚寧王は鹿児島を発つて駿府（静岡県）の徳川家康、さらに江戸の徳川秀忠のもとへおもむいて服属の儀礼を行い、二年後には琉球へ無事に帰国ができたが、彼を待ちうけていたのは王国の自由を縛るさまざまな政治的規制であった。独立国家としての古琉球の時代は終わりを告げたのである。



大隅半島からのぼる朝日と錦江湾



鹿児島山川港

パッパッパッ！と分かる

リースの話

このコーナーでは、リースに関するホットな話題、お役立ち情報などを出来るだけ簡潔にお伝えします。

第4回

「オートリースの車両管理機能」

早来主任 「社長、新年おめでとうございます。本年もよろしくお

願い致します。」

須場社長 「おつ、おめでとう。挨拶回りか、ご苦労さん。ちよう

ど、いつのときに来た。早来君、昼メシ済んだか？」

早来主任 「いえ、まだですが…。」

須場社長 「たまには一緒に昼メシでもごうだ。この前の件もある

しな…。」

早来主任 「…？」

(アカバナー商事近くのくわっちー食堂にて)

早来主任 「社長、先ほどの前の件とおっしゃっていましたが…。」

須場社長 「昨年末、うちの経理担当に話したトラックの件だ。」

早来主任 「はい。御社に一台だけリースを利用していない車があ

りますよね。確か、十年以上も前に現金で購入したト

ラックと聞いております。そこで、御社の紅子さんに、

現在、エコカー補助金制度(注①)が実施されている

ので、この機会に活用をご検討してみてはいかがです

かとお話ししました。」

須場社長 「その補助金制度については何となく耳にはしていた

が、君から具体的な話を聞くまで、全然頭になかつ

たぞ。早速、社内で検討を始めたところだが、だいぶ
ガタがきている車なので、多分代替になると思う。そ
のときは、いつものとおりリースでよろしくな。」

早来主任 「ありがとうございます。」

須場社長 「まあ、そつじうことなので、お礼に何でも好きなもの

を注文していいぞ。といっても、沖繩そばといなりし

かないが…。」

早来主任 「では、お言葉に甘えまして、ソーキそばをお願いします。」

須場社長 「では、ソーキそば大二つといなり四個を注文するぞ。」

早来主任 「(うわっ、量多そう…)。ところで、社長。御社で使用

する車は、先程のトラックを除き、リースをご利用頂

いておりますが、リースを利用する前は車両管理に相

当苦労していたと前任の者から聞いたことがあるので

すが…。」

須場社長 「そつだな。今から数年前の話だ。この件で、君のこ

ろの鳥菜さん大変お世話になった。当時、彼とはこ

んなやりとりをした。」

(当時のやりとり)

鳥菜係長 「社長、先日総務の方から、車両管理に手を焼いている

とお聞きしましたが、実際どのような状況なのでしょう

うか？」

須場社長 「まず、車二十台の整備費用だ。年々増えており、金



アカバナー商事
すば
須場社長
(50歳)



琉球リース
そうき
早来主任
(30歳)

注①

「環境対応車普及促進対策費補助金制度」のこと。

環境性能に優れた新車を導入すると、所定の補助金(乗用車・商用車・トラック・バス毎に異なる)が交付される。また、併せて車齢が十三年超の車を廃車すると、補助金が増額される。

注②

運転者には三十日間の免許停止と六か月以下の懲役または三十万円以下の罰金が科せられる。

がかかりすぎている。今年度は対前年比二〇%の削減を営業部に指示したが、なかなか削減できずに困っている。」

島菜係長 「それは大変ですね。多分、営業部員の皆さんは社長の指示を受け削減に取り組んでいるものと思いますが、如何せん整備に関する知識を持ち合わせていません。その結果、何をどのようにすればよいか分からず、成果が上がっていないのではないのでしょうか。整備コストを大幅に削減するには、整備費の値引折衝だけではなく、適正な整備内容、つまり必要かつムダのないものに絞り込むことが大切です。」

須場社長 「知識か…、確かにそうだな。」

島菜係長 「社長、不躰な質問とは存じますが、御社において過去車検切れを起こした車はありませんでしたか？」

須場社長 「いや、いや、あった、あった。整備工場から再三入庫案内を受けたのだが、業務の忙しさでつい先延ばしをしてしまい、ついには車検切れのまましばらく使用していた。」

島菜係長 「これは大変なことですよ。無車検運行は法令に違反し、罰則(注②)が科せられます。また、これに加え自賠責保険が切れていたら、更なる罰則(注③)は免るんのこと、万一人身事故が起きた場合、この保険から保険金がありません(注④)。会社も管理責任を問われ、何より会社の信用に傷がつくことを考えれば、車検の期日管理をおろそかにすることはできません。」

須場社長 「ついつつかりで、済まされることではないんだな。それに、もうひとつ困っていることがあるぞ。突発的な

故障だ。特に古い車にトラブルが多い。これから納品という時にこうなると、別の車で対応しなければならぬ。その日の営業スケジュールも狂うばかりか、何より荷物の積み替えなどで時間をロスし、実際に納品が遅れたこともあった。」

島菜係長 「車も機械である以上、故障をゼロにすることはできません。が、定期的な点検を実施することで、故障を未然に防ぎ、常にいいコンディションを維持することは可能です。車も人間と同様に、病気になるからではなく、日頃の健康管理が大切ですからね。」

早来主任 「過去にそういうやりとりがあったんですね。」

須場社長 「それから、島菜さんは、我社に車両管理のアウトソーシングを勧め、まずは一台、メンテナンスリース(注⑤)を試してみてもどうかと言った。」

早来主任 「それから取引が始まったんですね。ところで、メンテナンスリースを利用して、現在の状況はいかがですか。」

須場社長 「いいぞ、まず管理が楽だ。安心感が違う。従来と比べて車の稼働状況もいい。」

早来主任 「そうですね。それは何よりです。」

須場社長 「ところで、今回の政権交代はいろんなところに影響を与えていると周りから聞くんが、君のところに影響はないか。」

早来主任 「あります、あります、家庭内で。今年から貯蓄を増やそうということと、早速私の小遣いが、仕分けの対象になっています。」

須場社長 「まあ、頑張れよ。」

※本コーナーは、わかりやすさを第一に誌面を構成しているため、厳密には正確でない記述が含まれている場合があります。ご了承ください。

注③

自賠責保険が切れていた場合は、九十日間の免許停止(過去の違反・行政処分歴によっては免許取消)と十二か月以下の懲役または五十万円以下の罰金が科せられる。

注④

自賠責保険が切れている状態で人身事故を起こした場合、最高で三千万円の補償リスクが生じる。

尚、この部分は任意保険ではカバーされません。

注⑤

バンレットを用意しております。遠慮なく、お申し付け下さい。



お答えします！ リースについて

Q 琉球リースのリース車の数が、県内で走行するタクシー台数より多いと聞きましたが、本当でしょうか？

A 本当です。
平成 20 年 3 月 31 日を基準に比較すると、タクシーより約 1,300 台多く、実に約 1.2 倍の台数規模となります。

県内タクシー台数



(沖縄総合事務局統計資料より)

琉球リースのリース車台数



(割賦販売台数分を除く)

とはいっても、この数字を見て「えっ、そんなにあるの？ でも、リース車が走っているのを全然見かけませんが…」という方が中にはいらっしゃるかもしれません。

大変残念ですが、通常リース車を見分けることはできません。

なぜなら、リース車はナンバープレートも通常の車と変わりがなく、また車体に特別なマークを付けることもないからです。

皆様にご実感していただくことはできませんが、今日の県内トップクラスの実績は、県内初のリース会社として、長年オートリースを手掛けてきた「皆様のご支持」そのものと考えています。

企業の経営効率化ニーズがある限り、これからも琉球リースは「ビジネスの足」をバックアップしてまいります。

琉球リースは、新車・中古車、軽自動車から大型車まで、車種・仕様を問わず、企業の自動車導入に“最適”をご提案します。